

前代未聞の多彩な顔ぶれ!

思えばすごい企画だった——
なにしろ数が多い。数だけとってみても未だ
経験したことない台数だということに、やって
来るのはGT-Rの強烈チューンドばかりと
きたもんだ。いったい何が起こるのか……
まったく想像つきやしない——
今ひとつ言えるのは“何事もなく無事終わっ
て良かったな〜”だ。協力してくれたショッ
プのみなさんに感謝感謝

やった、
うちのが
速いぞ〜!

次は8秒台が
できるかな?

……
(んなわきや
ネーだろっ!)

ビリビリ——ビリビリ——

だいじょうぶツスかあ〜?

エンジンは絶好調なんやけど…
タイヤがあかんあ…

「最速の座はオレがもらった」 激突する29シヨツプ。 興奮度120%!!

さて、
ポチポチ
いくか…

ウチは
マイペースで
いきまっせ

グワ〜オオ〜グワ
グワツ!

オットット/
ヤバイかなあ?

オ〜ッ、
こわッ

**GT-Rゼロヨンの
レギュレーションはこうだ!**

OPT2タイムアタック統一規則

- 《車両》
- 基本的にナンバー付きの車両であること
 - タイヤはストリート用に限定(路面保護のため)
 - 直管はダメ
 - ほかなんでもあり
- 《走行条件》
- 計測は光電管使用
 - ドライバーはショツプ担当
 - ラインロック禁止(路面保護のため)
 - タイムアタックは練習走行も含め4本まで

平成6年12月4日、晴れ渡る空のも
と、日本自動車研究所総合試験路にG
T-Rが次から次へと運び込まれてき
た。
総数29台。BNR32型スカイライン
GT-Rによる、今世紀最大のゼロヨン
銀河一決定戦だ。
しっかしまあ、よくぞ集まったもん
だ。どいつもこいつも、ほんとすごい
クルマばかり29台も!
高価なパーツを惜しげもなくふんだ
んにブチ込んだGT-Rがこれだけ集
合したとなると、改造費のトータル額
は一体いくらくらいになるんだろう?
きつと、目ん玉飛び出すくらいスゲー
金額なんだろうなあ。想像すらした
くない…
ついついピンポイントっぽいことをこ
ぼしちやっただけで、GT-Rオーナーに
とっちゃ、そんなことどうでもいいん
だよな。とにかく人より少しでも速く
したいがためにチューニングに没頭す
る。一度ハマってしまった人にとって
は、チューニング費用など知ったこと
ではないのだ。

。速ければエライ。——速さによっ
てすべてが報われるのだから。
さすがにこれだけ名だたるショツプ
が顔を揃えるとなると仕様もそれぞれ
違うのでおもしろい。まるで個性と個
性のぶつかり合いだね(ヨソとおんな
じことをやっても上は狙えない。とい
うヨミもある…んどうろ?)
おのおのポリシーをはっきり感じ
ることが出来るのは、ひとりひとりの
チューナーにとってGT-Rがいかに
思い入れの深いクルマであるか、とい
う証拠でもあるわけだ。
ま、いずれにしてもパワーにして7
00psだの800psだのという、甲乙
つけがたいとんでもないバケモノがズ
ラッと顔を揃えているだけに興味は尽
きない。
ちまたではR33型GT-Rのウワサ
でもちきりだけど、そんなのなんのそ
の。まだまだR32が旬なのだ。なん
てたってR32あつてのR33だもん、
完成度からすりゃ当分はR32に分があ
るってもんだ。最速マシンの座は当分
ゆずれないヨン!

高まる緊張感、張り詰める空気…

タダモノならぬGT-Rがこれだけ集まると
場の空気もフツ〜じゃない。トップを狙っ
て来ているショツプはみんなビリビリ、近寄り
がたい雰囲気だ。ピーンと漂う。
それもそうだろう。なにしろショツプの名誉
と威信を賭けたGT-Rオンリーのゼロヨン
決戦。あっさり負けて引き下がるわけにはい
かないもん。